

堀江 隆一

CSRデザイン環境投資顧問株式会社  
代表取締役社長

## <本日の内容>

- 不動産ESGの重要課題（脱炭素、レジリエンス、健康・ウェルビーイング）
- 脱炭素の取組みと移行リスクを可視化するCRREM
- 物理リスクへのレジリエンスを可視化する試み
- 健康・ウェルビーイングを可視化する認証制度
- ESGの不動産価値への反映とインパクト投資

岩田 央

株式会社日本政策投資銀行  
アセットファイナンス部 調査役

<本日の内容： 海外不動産への投融資の観点から>

- コロナ禍では、マネジャーの資質やセクターの構造的変化に着目し、時宜を捉えて投融資
- 既存のリスク・リターンの枠組みでESG投資を評価  
ex) 国内木質オフィス開発、米国森林ファンド等
- 不確実性に対し、ESG/インパクトは優位性につながる
- 基盤となるフレームワークへの認識、効果の「計測」が鍵

須河内 浩二

大阪商工信用金庫  
理事 資金運用部長

## <本日の内容> 不動産への投資家として

- Covid-19は不動産投資に大きな変化は与えず
- センチメントの悪化は、逆に、投資機会
- Covid-19 やGXは、不動産のESGの背中を押した
- 欧米と異なる不動産への投資環境
- 投資の拡大は続ける